

平成25年度
事業計画書
収支予算書

平成25年 4月 1日から

平成26年 3月31日まで

公益財団法人愛媛県体育協会

目 次

- ・ 事業計画書 1 ページ
- ・ 事業一覧 8 ページ
- ・ 正味財産増減予算書 9 ページ

平成 25 年度 事業計画

基本方針

公益財団法人愛媛県体育協会（以下、「本会」という。）は、本年度も引き続き、公益法人としての公益性・透明性をより一層高めていく。また、4年後に迫ったえひめ国体を成功させるため、ここ1・2年が特に重要な時期であることを念頭に置き、競技力の向上や優秀な選手・指導者の雇用促進等に全力で努力する。

重点努力目標

- 1 「公益法人」として模範的な体育協会を目指し、各加盟団体と協力して、組織・事業内容・会計等の見直しを継続して行い、より一層公益性・透明性を高める。
- 2 各競技団体と連携・協力して、お互いに準備状況を評価し、切磋琢磨して、競技力の向上により一層努力する。
- 3 各競技種目の戦力強化を図るため、優秀な選手・指導者の雇用促進について、関係団体と連携・協力して、計画的且つ強力に推進する。
- 4 選手の健康管理や科学的なトレーニングを実施するため、医科学的サポート体制の確立を目指す。
- 5 えひめ国体を一過性の催しに終わらせないため、県下各地にふるさとスポーツの育成・定着を図る。
- 6 スポーツの楽しさ、喜びを享受させることにより、次代を担う青少年の健全育成に努める。
- 7 本会創立 90 周年記念事業は、多くの県民が参加し、えひめ国体の成功に寄与する内容となるよう努める。

事業内容

I 国民体育大会支援事業（公1）

日本国民のスポーツの祭典である国民体育大会の予選会や本大会に、監督・選手等を派遣することにより、本県選手の競技力の向上を図るとともに、えひめ国体開催とその意義の周知徹底に努める。そのため、「国民体育大会派遣事業」と「愛媛国体普及促進事業」を実施する。

1 国民体育大会派遣事業（95,259千円）

「本大会」と「冬季大会」、及び予選会を兼ねた「県大会」と「ブロック大会」へ監督及び選手等を派遣するとともに、派遣に伴う諸事業を実施する。

(1) 国民体育大会派遣事業 (65,339千円)

国民体育大会(本大会、冬季大会)に、役員、監督・選手等を派遣する。

①第68回国民体育大会東京大会への派遣

○期間 平成25年9月28日(土)～10月8日(火)

[水泳・ボート競技 平成25年9月11日(水)～15日(日)]

○場所 東京都

②第69回国民体育大会冬季大会への派遣

○スケート・アイスホッケー

・期間 平成26年1月28日(火)～2月2日(日)

・場所 栃木県

○スキー

・期間 平成26年2月21日(金)～24日(月)

・場所 山形県

(2) 国体予選会派遣事業 (8,496千円)

国民体育大会四国ブロック予選会、及び愛媛県予選会に監督・選手等を派遣する。

①第68回国民体育大会愛媛県予選会の開催(冬季大会は第69回)

○期間 平成25年4月～平成26年3月

○場所 愛媛県内及び県外

②国民体育大会ブロック大会への派遣

○期間 平成25年6月～平成25年12月

○場所 徳島県他

(3) 国体競技力向上環境整備事業 (699千円)

国体の本大会に出場するため、多額の運搬経費を必要とする競技(ボート、馬術等)については、その経費の一部を補助する。

(4) アンチドーピング教育啓発事業 (200千円)

国体選手のドーピングやスポーツ傷害等について、スポーツドクター、薬剤師、トレーナー等で組織するスポーツ医科学委員会、愛媛県スポーツドクター協議会等が助言指導を行う。

(5) 国民体育大会関係事業 (2,525千円)

監督会議や現地激励会等、国民体育大会に関する諸事業を実施する。

(6) 県体育協会機能強化事業 (18,000千円)

えひめ国体に向けて競技力向上に不可欠な各分野において、専門的知見を有する人材を配置し、県体育協会の機能強化を図る。

2 えひめ国体普及促進事業（1,785千円）

平成29年に開催される第72回国民体育大会愛媛大会の開催周知及び開催機運の醸成を図り、県民総参加の国体を目指す。

(1) 国体募金活動推進事業（1,145千円）

えひめ国体に向けて、競技力の向上を支援するため、広く愛媛県民に国体支援募金を継続的に実施するとともに、広報誌を発行する。

(2) えひめ国体支援組織推進事業（640千円）

えひめ国体の支援組織（後援会等）を広く県下各地に設立するため、各種講演会や研修会等を開催する。また、えひめ国体を広く県民に周知するため、広報活動として「貯金箱」の製作に協力し、開催機運の醸成を図る。

II 生涯スポーツ振興事業（公2）

県民のスポーツ活動の顕彰、指導者の養成、ジュニアスポーツの育成など、広くスポーツの普及支援を行うことにより、県民の生涯にわたるスポーツの振興を図る。

そのため、「スポーツ活動顕彰事業」、「スポーツ指導者育成事業」、「青少年スポーツ育成事業」、「スポーツ普及促進事業」の4事業を実施する。

1 スポーツ活動顕彰事業（1,313千円）

永年にわたり、スポーツの分野で活躍した功績が顕著である個人又は団体を表彰し、その栄誉を称えるとともに、本県スポーツの振興に資することを目的として表彰する。

(1) 愛媛県体育協会顕彰事業（1,263千円）

愛媛県体育協会は、スポーツ功労賞、最優秀スポーツ指導者賞、優秀スポーツ指導者賞、優秀スポーツクラブ賞、優秀スポーツ団体賞、えひめ国体奨励賞、最優秀スポーツ選手賞、優秀スポーツ選手賞、国民体育大会入賞選手賞等を授与する。

(2) 愛媛県スポーツ少年団顕彰事業（50千円）

愛媛県スポーツ少年団は、優良スポーツ少年団表彰、優秀指導者表彰を行う。

2 スポーツ指導者育成事業（2,210千円）

優秀なスポーツ指導能力を有する人材の養成、及び養成された指導者のより一層の資質向上を図るため、各種の講習会・研修会を実施する。

(1) スポーツ指導者養成講習会事業（469千円）

日本体育協会と加盟競技団体及び本会との共催事業であり、原則として、日本体育協会から委託され、本会が「共通科目」を担当し、加盟競技団体が「専門科目」の講習会を実施する。また、日本体育協会公認スポーツ指導者は、現場での指導活動に際して、常に最新の情報を得て研鑽を重ね、さらなる資質の向上に努める必要があることから、資格別、競技別等で各種講習会を開催する。

①スポーツリーダー養成講習会

- ・南予コース（宇和島市） 平成25年5月12日（日）、5月18日（土）
- ・東予コース（四国中央市） 平成25年5月11日（土）、5月19日（日）
- ・中予コース（松山市） 平成25年11月9日（土）、11月16日（土）

②競技別指導者養成講習会

- ・指導員養成講習会 1競技：水泳

(2) スポーツ指導者義務研修会事業（130 千円）

公認スポーツ指導者は、資格の有効期限が4年間となっている。資格を更新するためには「公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者登録規程」の定めにより、有効期限までに、本会、日本体育協会、又は競技団体が定めるいずれかの研修会を受講しなければならない。本会では次のとおり開催する。

①期日 平成25年12月21日（土）

②内容 愛媛県体育協会創立 90 周年記念講演会

- ・県内及び全国から優秀な選手・指導者を招聘し、ジュニア選手及びトップアスリートの育成方法について、より具体的・実践的な意見交換を行い、もって指導者の資質向上に努める。併せて、本会の創立 90 周年記念事業として、より多くの県内指導者の参加を図る。

(3) スポーツ指導者資質向上講習会開催事業（1,516 千円）

国体の指導者（監督・コーチ）をはじめ、広く県内のスポーツ指導者を対象に、先導的なトレーニングや効果的な指導方法について、県競技力向上対策室と連携して、年5回講習会を開催する。

①第1回 平成25年7月13日（土）

- ・コンディショニングのスポーツ栄養学
- ・疲労回復とコンディショニング

②第2回 平成25年11月9日（土）

- ・瞬発力を高めるトレーニング方法

③第3回 平成26年1月18日（土）

- ・スポーツとマウスガード
- ・ビジョントレーニング

④第4回 平成26年2月15日（土）

- ・トップ選手に育成するための指導方法（トップリーダーサミット）
- ・天皇杯獲得に向けた具体的強化策について

⑤第5回 平成26年3月2日（日）

- ・脳科学 勝つための脳
- ・スポーツ障害に伴う外科的治療
- ・スポーツトレーナーの実践術

(4) スポーツ指導者連携支援事業 (95 千円)

全国スポーツ指導者研修会に参加したり、県内のスポーツ指導者連絡会議等を開催して、指導者の育成及び資質向上に努める。

3 青少年スポーツ育成事業 (19,782千円)

青少年(ジュニア)のスポーツを育成するために、スポーツ少年団支援事業とジュニアスポーツ支援事業を実施する。

(1) スポーツ少年団支援事業 (8,578千円)

スポーツ少年団は、「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」、「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる」ことを理念に掲げ、「スポーツによる青少年の健全育成」を目的としている。主な事業は次のとおりである。

①指導者の養成と資質向上を図る各種研修会 (960千円)

全国スポーツ少年団指導者研究大会事業、四国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会事業、スポーツ少年団認定員養成講習会事業

②スポーツ少年団活動を活発にするための各種交流大会 (3,236千円)

全国スポーツ少年団大会事業、四国ブロックスポーツ少年団交流大会事業、愛媛県スポーツ少年団大会事業の実施

③リーダーの養成と資質向上を図るための各種リーダー研修会 (614千円)

全国スポーツ少年団リーダー連絡会議事業、四国ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会事業、スポーツ少年団シニアリーダースクール事業、スポーツ少年団ジュニアリーダースクール事業

④その他 (3,596千円)

日独スポーツ少年団同時交流事業、スポーツ少年団強化事業、スポーツ少年団関係事業

(2) ジュニアスポーツ支援事業 (11,376千円)

ジュニアスポーツに関する情報提供、運動能力の発掘・育成、未普及競技の普及・強化などを実施し、ジュニアスポーツの振興支援をする。

①ジュニアスポーツ支援事業 (10,504千円)

県民に広く知られていない未普及競技や指導者に恵まれていない競技に対し、ジュニア育成のため、体験教室の開催や指導者を派遣して実技指導を行う。

②ジュニア運動能力育成事業 (872千円)

小学生低学年に対し、運動遊びを通して、適時性に応じたスポーツの基本動作を体得させ、スポーツに親しむ意識づくりを行う。

4 スポーツ普及促進事業 (31,553千円)

本会及び加盟団体(各市町体育協会、各競技団体、各学校体育団体)が実施する各種スポーツ事業に対して助成等を行い、県民がスポーツに親しむ機会を増やし、スポーツの普及と競技力向上に努める。

(1) 県民スポーツ振興事業 (4,200千円)

愛媛県下全ての市町体育協会 (20団体) 及び国体以外の競技団体 (16団体) が実施する県民を対象としたスポーツ活動に対して助成する。

(2) 加盟団体危機管理支援事業 (1,372千円)

加盟団体が主催するイベントに対して、本会が一括して主催者責任保険に加入することにより、リスクマネジメントに対応する。

(3) 全国大会等開催事業 (390千円)

全国大会等を愛媛県で実施した競技団体に対して助成する。

(4) 新春えひめスポーツの集い事業 (170千円)

県内自治体、企業、スポーツ選手等が一堂に会し、本県スポーツの振興について、情報交換を行う。

(5) スポーツ俳句大賞事業 (1,063千円)

全国初のスポーツと俳句を融合させたスポーツ俳句大賞事業を行い、スポーツの楽しみを周知する。

(6) 雇用促進支援事業 (2,467千円)

えひめ国体競技力強化を目指して、優秀な選手・指導者を県内企業等への雇用を促進する。

①職場開拓と就職支援

本県出身者をはじめ、全国の優秀な選手・指導者の確保を目指し、県内の雇用先を開拓し、就職支援を行う。

②社会人スポーツ推進協議会

本県出身の有望選手 (学生等) の県内企業への受け皿の開拓をするとともに、企業によるスポーツ振興を図るため、「えひめスポーツメセナ賞」の授与や、企業等におけるスポーツ活動の広報・普及のため、広報誌 (ソーサーえひめ) を作成する。

(7) スポーツ安全事業 (3,855千円)

スポーツ活動及び社会教育活動の普及奨励を図り、スポーツ活動等における安全確保やスポーツ傷害等について、研修会や広報等を行う。この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会と業務委託契約に基づき実施する。

(8) 愛媛スポーツレクリエーション祭支援事業

勝敗のみを競うのではなく、誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツレクリエーション活動を楽しみ交流を深めることを目的として県が実施するスポーツレクリエーション祭の連絡調整など支援を行う。

(9) スポーツ医科学活用推進事業 (950 千円)

選手の健康管理や科学的なトレーニングを実施するため、スポーツドクター・薬剤師・トレーナー・栄養士等が連携・協力して、医科学的サポート体制の確立を目指す。

(10) えひめ国体特別強化対策事業費 (12,350 千円)

えひめ国体で優秀な成績を収めるためには、ここ1・2年が非常に重要な時期であることを鑑み、県費の補助対象外の事業で、競技力向上に必要な強化事業等に対して、積極的に支援する。

(11) 創立90周年記念事業 (4,736 千円)

本会は、平成25年10月に創立90周年を迎える。えひめ国体開催に向けて重要な時期であることを念頭において、次の事業を実施する。

- ①日 時 平成25年12月21日(土)
- ②場 所 愛媛県武道館、松山全日空ホテル 他
- ③参加者 日本及び各県体育協会関係者、愛媛県関係者、競技団体関係者
県内企業関係者、その他県民一般
- ④内 容
 - ・記念式典
県内はもとより、県外からも関係者を多数招いて、主催者挨拶・来賓祝辞・表彰等を行う。
 - ・講演会(パネルディスカッション)
全国から著名な選手・指導者を招聘し、スポーツの持つ今日的意義や競技力向上に関する具体的課題等について協議し、県内各指導者の資質向上に役立てる。併せて、公認スポーツ指導者の義務研修の一環として実施する。
 - ・模範演技・指導
全国から招聘したトップの選手・指導者による模範演技や指導を、県内アスリートに対して実施する。
 - ・祝賀会
 - ・記念誌の発行
本会の歩みを、写真も多く取り入れて、見やすく分かりやすい記念誌を作成し、記録の保存と今後の発展に資する。

平成25年度 公益財団法人愛媛県体育協会事業一覧

※印は新規事業

公1 国民体育大会支援事業

(定款 第4条)
(1) 国民体育大会に関すること

(1) 国民体育大会派遣事業

国民体育大会派遣事業
国体予選会派遣事業
国体競技力向上環境整備事業
アンチドーピング教育啓発事業
国民体育大会関係事業
県体育協会機能強化事業

(2) えひめ国体普及促進事業

国体募金活動推進事業
えひめ国体支援組織推進事業

公2 生涯スポーツ振興事業

(定款第4条)
(2) スポーツ活動の顕彰に関すること
(3) スポーツ指導者の育成に関すること
(4) 青少年スポーツの育成に関すること
(5) 生涯スポーツの振興に関すること

(1) スポーツ活動顕彰事業

愛媛県体育協会顕彰事業
愛媛県スポーツ少年団顕彰事業

(2) スポーツ指導者育成事業

スポーツ指導者養成講習会事業
スポーツ指導者義務研修会事業
※ スポーツ指導者資質向上講習会事業
※ スポーツ指導者連携支援事業

(3) 青少年スポーツ育成事業

スポーツ少年団支援事業

全国スポーツ少年団指導者研究大会事業
四国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会事業
スポーツ少年団認定員養成講習会事業
スポーツ少年団指導者協議会活動事業
全国スポーツ少年団リーダー連絡会議事業
四国ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会事業
スポーツ少年団シニアリーダースクール事業
スポーツ少年団ジュニアリーダースクール事業
全国スポーツ少年団大会事業
四国ブロックスポーツ少年団競技別交流大会事業
愛媛県スポーツ少年団大会事業
全国スポーツ少年団軟式野球予選会事業
日独スポーツ少年団同時交流事業
スポーツ少年団強化事業
スポーツ少年団関係事業

ジュニアスポーツ支援事業

ジュニアスポーツ支援事業
※ ジュニア運動能力育成事業

(4) スポーツ普及促進事業

※ 県民スポーツ振興事業
競技団体危機管理支援事業
全国大会等開催事業
新春えひめスポーツの集い事業
スポーツ俳句大賞事業
雇用促進支援事業
スポーツ安全事業
愛媛スポーツレクリエーション祭支援事業
スポーツ医科学活用推進事業
競技力向上特別強化対策事業
創立90周年記念事業

正味財産増減予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

科目	公益目的事業会計						収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1		公2		共通		収1	共通	小計			
	国民体育大会 支援事業	生涯スポーツ 振興事業	生涯スポーツ 振興事業	共通	共通	小計						
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
特定財産運用益												
特定財産受取利息	0	0	0	11,500	0	11,500	0	0	0	11,500	0	23,000
受取会費	0	0	0	11,500	0	11,500	0	0	0	11,500	0	23,000
地域体育協会受取会費	0	0	0	1,975,000	0	1,975,000	0	0	0	1,975,000	0	3,950,000
競技団体受取会費	0	0	0	500,000	0	500,000	0	0	0	500,000	0	1,000,000
学校体育団体受取会費	0	0	0	1,400,000	0	1,400,000	0	0	0	1,400,000	0	2,800,000
受取登録料	0	0	0	75,000	0	75,000	0	0	0	75,000	0	150,000
競技団体受取登録料	0	0	0	5,806,500	0	5,806,500	0	0	0	5,806,500	0	13,784,000
スポーツ少年団受取登録料	0	0	0	5,806,500	0	5,806,500	0	0	0	5,806,500	0	11,613,000
事業収益	0	0	0	1,085,500	0	1,085,500	0	0	0	1,085,500	0	2,171,000
受取参加料	0	0	0	3,272,000	0	3,272,000	0	0	0	3,272,000	0	3,272,000
受取審査料・認定料	0	0	0	1,093,000	0	1,093,000	0	0	0	1,093,000	0	1,103,000
受取協賛金	0	0	0	1,387,000	0	1,387,000	0	0	0	1,387,000	0	1,476,000
受取販売・広告料	0	0	0	10,000	0	10,000	0	0	0	10,000	0	10,000
その他事業収益	0	0	0	72,000	0	72,000	0	0	0	72,000	0	72,000
受取負担金	0	0	0	480,000	0	480,000	0	0	0	480,000	0	480,000
顕彰事業受取負担金	0	0	0	30,000	0	30,000	0	0	0	30,000	0	30,000
日触スポーツ少年団交流参加受取負担金	0	0	0	450,000	0	450,000	0	0	0	450,000	0	450,000
ひめっこ募金受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他事業受取負担金	0	0	0	10,000	0	10,000	0	0	0	10,000	0	10,000
受取補助金等	93,879,000	0	0	23,983,000	0	23,983,000	0	0	0	23,983,000	0	152,487,000
受取県費補助金等	93,679,000	0	0	12,635,000	0	12,635,000	0	0	0	12,635,000	0	106,314,000
受取日本体育協会補助金等	200,000	0	0	4,761,000	0	4,761,000	0	0	0	4,761,000	0	5,006,000
受取スポーツ安全協会委託金	0	0	0	6,567,000	0	6,567,000	0	0	0	6,567,000	0	6,567,000
受取その他補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	450,000	0	0	12,800,000	0	12,800,000	0	0	0	12,800,000	0	25,600,000
受取寄附金	450,000	0	0	3,005,000	0	3,005,000	0	0	0	3,005,000	0	6,460,000
雑収益	0	0	0	3,005,000	0	3,005,000	0	0	0	3,005,000	0	6,460,000
受取利息	0	0	0	10,000	0	10,000	0	0	0	10,000	0	20,000
その他雑収益	0	0	0	5,000	0	5,000	0	0	0	5,000	0	10,000
他会計からの受取繰入金	0	0	0	5,000	0	5,000	0	0	0	5,000	0	10,000
他会計からの受取繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	94,329,000	28,800,500	23,782,000	148,911,500	0	148,911,500	0	0	0	33,693,500	0	180,605,000

